



平成 21 年 10 月 27 日

各 位

株式会社 レオパレス21
代表取締役社長 北川 芳輝
(コード番号 8848・東証第一部)
問合せ先
執行役員広報室長 岩壁 真澄
TEL 03-5350-0216

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 15 日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	315,600	400	△350	0	0.00
今回修正予想 (B)	310,300	△6,800	△11,800	△12,200	△80.59
増減額 (B-A)	△5,300	△7,200	△11,450	△12,200	—
増減率 (%)	△1.7%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	355,352	29,803	30,562	12,280	77.05

【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	312,600	100	△850	△500	△3.30
今回修正予想 (B)	307,900	△6,100	△10,300	△11,000	△72.67
増減額 (B-A)	△4,700	△6,200	△9,450	△10,500	—
増減率 (%)	△1.5%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	352,364	30,017	29,411	12,892	80.89

(2) 平成 22 年 3 月期 通期業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	700,700	21,700	19,900	8,700	57.47
今回修正予想 (B)	639,400	△11,100	△17,100	△19,100	△126.17
増減額 (B-A)	△61,300	△32,800	△37,000	△27,800	—
増減率 (%)	△8.7%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	733,235	50,156	46,785	9,951	63.54

【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	694,800	21,200	19,200	8,000	52.85
今回修正予想 (B)	634,500	△10,100	△15,300	△17,600	△116.27
増減額 (B-A)	△60,300	△31,300	△34,500	△25,600	—
増減率 (%)	△8.7%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	727,316	51,381	48,823	9,116	58.21

(3) 修正の理由

平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間の売上高は、景気低迷の影響等が想定を上回ったため、当初予想を下回る見込みとなりました。営業利益につきましては、経営合理化に取り組み営業費用の削減を実施したものの、賃貸事業部門における入居率の回復遅れ及びこれに伴う空室損失引当金繰入額約 45 億円の計上により当初予想を下回る見込みとなりました。経常利益及び四半期純利益につきましては、既に公表の通り為替差損約 43 億円（連結ベース）が生じ、当初予想を下回る見込みとなりました。

平成 22 年 3 月期通期の業績予想につきましては、景気低迷の長期化による影響を織り込んで売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の各段階において予想数値を修正いたします。なお、営業利益では空室損失引当金の積み増し、経常利益では第 2 四半期累計期間の為替差損の影響を織り込み、当期純利益においては同要因による損失計上を見込んでおります。

(4) その他

景気低迷の影響により当期は多額の損失を計上する予想となりますが、全役員による営業体制を強化し、抜本的な事業構造改革の実行による黒字体質への転換を目指します。当社グループでは既に中期経営計画の見直しに着手しており、年末から年始を目処に発表する予定です。

今度の損失計上及び無配に係る経営責任を明らかにするために、社長について平成 21 年 10 月から平成 22 年 3 月までの役員報酬額の 40%、その他取締役（9 名）について同じく 30%減額を決定しましたのでお知らせいたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前 回 発 表 予 想 (平成21年5月15日発表)	円 銭 5.00	円 銭 12.00	円 銭 17.00
今 回 修 正 予 想	0.00	0.00	0.00
前 期 実 績 (平成21年3月期)	30.00	0.00	30.00

(2) 修正の理由

配当につきましては、配当性向を30%とすることとしております。しかしながら、当第2四半期及び通期業績は当初予想を大幅に下回り損失計上の見込みとなりましたので、厳しい今後の景気動向等を総合的に勘案し、誠に遺憾ながら、中間および期末配当予想を無配とさせていただきます。

※上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値を異なる場合があることにご留意下さい。

以上